

第4回道南ブロックカブスリーグU-13大会 開催要項

2020/7/28 更新 変更箇所を赤字で表示

- | | | |
|----|-------|--|
| 1 | 主 旨 | 日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。この主旨を受けて(公財)北海道サッカー協会として本大会を開催する。 |
| 2 | 名 称 | 第4回道南ブロックカブスリーグ U-13大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | 北海道道南ブロックカブスリーグU-15実行委員会、苫小牧地区サッカー協会、函館地区サッカー協会、室蘭地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 北海道、北海道教育委員会、(公財)北海道スポーツ協会、北海道中学校体育連盟、開催地市町村 |
| 6 | 期 日 | 新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止のため、
各チーム 2 回戦制 14 試合から 1 回戦制 7 試合に変更して実施する。
第1節 8月29日(土)または8月30日(日) ~ 第7節(最終節)10月下旬 |
| 7 | 会 場 | ホーム(H)&アウェイ(A)方式を採用する。ただし、1 回戦制と変更となったため、
HとAの回数を可能な限り平均化した会場とする。※別紙 開催日程参照 |
| 8 | 参加資格 | (1) 本リーグ参加申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に第3種登録した加盟チームであること。
(2) (1)項のチームに登録された選手であること。
(3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
(4) セカンドチームの大会参加についてはこれを認める。但し、上位チームの下リーグまでしか昇格できない。上位チームの降格により同じリーグとなる場合は、セカンドチームは自動的に降格する。 |
| 9 | 参加チーム | 8チーム
北湘南サッカースクール / 登別FC
室蘭市立桜蘭中学校 / フロンティアトルナーレFC
エルソーレ苫小牧FC / 苫小牧市立啓北中学校
ASC北海道セカンド / 苫小牧市立沼ノ端・ウトナイ中学校合同 |
| 10 | 競技規則 | 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。
(1) 本リーグ登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。
(2) 選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までとする。
(3) ベンチ入りできる人員は14名(チーム役員5名、選手9名)を上限とする。
(4) 本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。但し、この規定は全ての競技会に適用する。
(5) 本リーグ期間中に警告2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。但し、この規定は本リーグのみの適用とする。 |
| 11 | 競技方法 | (1) 参加チームによる1回戦制総当たりのリーグ戦方式とする。
(2) 試合時間は60分(30分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終 |

- 了から後半開始まで)は原則として5分とする。
- (3) 順位の決定は次の順序により決定する。
- ①勝ち点(勝3点、引分1点、負0点)
 - ②ゴールディファレンス
 - ③総得点
 - ④当該チームの対戦成績(勝敗)
 - ⑤同総得点
 - ⑥リーグ実行委員会による抽選
- 12 懲 罰 (1) 本大会の懲罰規程で退場・退席による未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。
- (2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は実行委員長が兼任する。委員の人選については委員長に一任する。
- (4) 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会において決定する。
- 13 参加申込 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加申込書・選手登録用紙・プライバシーポリシー同意書を提出する。用紙が不足する場合はコピーして提出する。所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。(上記書類は、所属地区サッカー協会経由で申込先B・Cに送付される。申込先Cからは道南ブロックカブス実行委員長に送付される。)
 - (2) 大会参加料の納入
参加料 10,000 円(税込)を **2020年8月7日(金)**までに下記指定口座へ納入する。*残額が生じた場合は返金する。
 - (3) 親権者同意書の提出
郵送で申込先B宛に送付する。
 - (4) 参加申込締切
2020年8月7日(金)17:00
 - (5) 選手登録用紙に記載する背番号は、選手固有のものとする。
- [申込先]
- A 所属地区サッカー協会
 - B (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
 - C 室蘭地区サッカー協会
<参加料振込口座>
ゆうちょ銀行 店番908 口座番号 4626920
道南ブロックカブスリーグ実行委員会
- 14 追加登録 選手の追加登録は所定の用紙を用い、所属地区サッカー協会を通じて(公財)北海道サッカー協会に申請すること。また、選手の移籍に伴う追加登録については移籍手続きを完了してから行うこと。追加登録の申請締切りは各節の3日前 17:00までとする。
- 15 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。
- (2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。

- (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
- (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
- (5) その他の事項については(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

- 16 表 彰
- 17 監督会議
- 18 負傷及び
事故の責任
- 19 そ の 他

行わない

未定。期日を決定し連絡します。WEB 会議で行う場合もある。

リーグ期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。

- (1) 本リーグは実行委員会を組織し運営を行う。委員会は実行委員長と参加チーム選出の実行委員(各1名)で構成し、実行委員長はカブスリーグ実行委員長が務める。
- (2) 参加チームには運営当番を割り当てる。
- (3) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
* 選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
- (4) 各試合の競技開始時間の70分前に大会本部において、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の確認(マッチミーティング)を行う。
- (5) 本リーグにおいて規律委員会を組織し、委員長は実行委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
- (6) リーグ規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本リーグへの出場を停止する。
- (7) 開催要項に規定されていない事項については、リーグ実行委員会において協議の上決定する。
- (8) 参加選手は、傷害保険に加入し、リーグでの傷害に対応すること。
- (9) **今年度、チーム関係者に新型コロナウイルス感染症の感染者が出た場合は、2週間当該チームの出場を自粛し、管轄保健所等の指示に従う。すべてのチームの当該チームとの対戦における勝点等を抜いて順位決定をする。**
- (10) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合はリーグ実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (11) 審判に関しては、相互審判を原則とするために、監督会議の際に、審判割当を確認し、大会運営にあたるものとする。(日程表に審判割当が記入されています)

- 20 新型コロナ
ウイルス
感染者対策

- (1) **本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。感染対策責任者はカブスリーグ実行委員長が務め、感染対策担当者は会場運営担当者(実行委員)が務める。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。**

- (2) 本大会実施にあたっては、2020年7月6日、(公財)北海道サッカー協会発「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」
<https://www.hfa-dream.or.jp/news/news/20200707-05/>
を遵守し、関係者はチェックシートを都度、会場運営担当者(実行委員)に提出する。